

京都大学こころの未来研究センター
上廣倫理財団寄付研究部門 2019年度研究報告会

SNS時代のこころ



特に若者世代においていじめ・自殺・虐待などの問題は深刻さを増している、アクセシビリティの高い相談体制の整備が必要とされています。それを受け、今や生活に欠かせないコミュニケーションツールになりつつあるソーシャルネットワーキングサービス(SNS)を使ったカウンセリングが始まっています。本報告会ではLINEを活用した相談事業をとりあげ、その実践とデータ分析からこころのケアの新しいかたちについて検討します。こうした議論は、SNS時代を生きる我々のこころや意識についても映し出してくれるものとなるでしょう。

- 14:30~14:35 センター長挨拶 河合俊雄(京都大学こころの未来研究センター長・教授)
- 14:35~14:40 来賓ご挨拶 小原伸一(公益財団法人上廣倫理財団 事業部部长)
- 14:40~15:00 上廣倫理財団寄付研究部門の取組紹介 および 研究報告①
広井良典(京都大学こころの未来研究センター 教授・副センター長・上廣倫理財団寄付研究部門兼任)
- 15:00~15:15 研究報告② 清家 理(上廣倫理財団寄付研究部門・特定講師)
- 15:15~15:30 研究報告③ 熊谷誠慈(上廣倫理財団寄付研究部門長・特定准教授)
- 15:30~15:40 休憩
- 15:40~16:25 パネルディスカッション「LINE相談からみた現代の意識」
話題提供①「現代の意識とSNS時代のこころ」畑中千紘(上廣倫理財団寄付研究部門・特定講師)
話題提供②「LINE相談事業の概要」杉原保史(京都大学学生総合支援センター長・教授)
話題提供③「LINE相談事業のデータ分析」中山真孝(京都大学こころの未来研究センター・特定助教)
- 16:25~16:40 休憩
- 16:40~17:25 全体討論 指定討論者 岩宮恵子(島根大学人間科学部・教授)
モデレーター 河合俊雄
- 17:25~17:30 閉会

2019年12月15日(日) 14:30~17:30 (14:00~受付開始)

京都大学稲盛財団記念館3階大会議室 参加費:無料

京都市左京区吉田下阿達町46(川端近衛南東角)
<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/access/>

定員:100名(申込みによる先着順) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

【申込方法】 E-mailまたはFAXにてお申込ください。件名に「上廣報告会 申込」と明記し、必要事項を記入の上、ご送付ください。

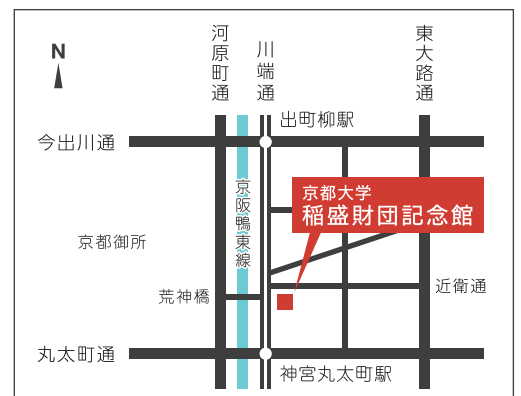
【必要事項】 ①氏名(ふりがな) ②所属・職名
③返信用ご連絡先(メールアドレスまたはFAX番号)
※定員に達し、ご参加いただけない場合のみご連絡を申し上げます。

【連絡・申込先】 京都大学こころの未来研究センター
リエゾンオフィス(平日9時~16時)

E-mail: kokoro-uh@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp FAX: 075-753-9680

◇こころの未来研究センター <http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/>

◇こころの未来研究センター上廣倫理財団寄付研究部門 <http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/uehiro2/>



◎市バス:205系統、4系統で「荒神口」下車、徒歩5分
◎京阪:『神宮丸太町』より川端通北へ徒歩5分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。